

用語の基礎知識

SOGIE（ソジー）

ひとりひとり全員がもっている「性のあり方」を SOGIE と言います。

SOGIE は、

性的指向：Sexual Orientation、性自認：Gender Identity、性別表現：Gender Expression の頭文字を合わせたもので、マイノリティ（少数派）だけではなく、マジョリティ（多数派）の性のあり方も含んでいます。

「性のあり方」とは、どこかの誰かだけのことでなく、ひとりひとり全員のことで、私たちひとりひとりが「多様な性」を構成する一員なのです。

【性的指向：Sexual Orientation】・・・恋愛感情や性愛のあり方

【異性愛】ヘテロセクシュアル heterosexual・・・性的指向が異性のみに向く

【同性愛】レズビアン、ゲイ Lesbian/Gay・・・性的指向が同性のみに向く

【両性愛】バイセクシュアル Bisexual・・・性的指向が同性もしくは異性に向く

【無性愛】アセクシュアル Asexual・・・性的欲求が誰にも向かない

その他に、アロマンティック（Aromantic・・・恋愛感情が誰にも向かない）などもあり、「ある人に対して恋愛感情を抱くが性的欲求は抱かない」という場合もあれば、「ある人に対して恋愛感情は抱かないが性的欲求は抱く」という場合もある。また、「恋愛感情も性的欲求も抱かない」という場合もある。

【性自認：Gender Identity】・・・自分が認識する自分自身の性別

・シスジェンダー Cisgender・・・からだの性別と自分が思う性別とが一致している状態
例えば、「からだの性別が女性で、自分自身を女性と思っている。」や「からだは男性で、自分のからだに違和感が全くない。」など

・トランスジェンダー Transgender・・・からだの性別と自分が思う性別とが一致していない状態

例えば、「自分が思っている自分自身の性は男性で、からだは女性」や「からだは男性で、声変わりや男性的に成長することに違和感がある。」など

・Xジェンダー X gender・・・女性か男性かのどちらかだけに属するのではない状態

・クエスチョニング Questioning・・・「自分の性別に違和を感じるが、異性になりたいのかこのままでいいのか決められない。」のように、性自認について悩んでいるが「わからない」「決められない/決まらない」などの状態

【性別表現：Gender Expression】・・・自分の表現する性別

性自認とは別に、自分らしい言動や服装などが社会においてどのように見なされているのか、または社会において自分がどのような言動や服装をするのか、という性別表現がある。例えば、「お菓子作りが趣味、ピンクの服を着る、前髪をピンでとめる、優しい口調」であれば「女性」と判断されたり、「昆虫採集が趣味、黒い半ズボンをはく、スポーツ刈りをする、一人称がオレ」であれば「男性」と判断されたりすることがある。

この「周囲からの判断」に悩み、「自分のからだの性別には違和を感じないけれど、周りから『女子なのに男子みたい』とよく言われるので、自分は男なのかもしれない」と思う場合もある。

「女性らしさ」や「男性らしさ」よりも「その子らしさ」が肯定される教育環境の整備が重要です。

～どこかのだれかのことではなく～

シスジェンダー(C)とヘテロセクシュアル(H)にあてはまる人が多いため、「多い＝普通、少ない＝普通じゃない」という誤った考えがまだ存在する。多くても少なくても、ひとりひとりが多様な性を構成する一員であるという認識をもつことが重要です。

～知っておきたい大事なことは～

- ◆アライ・・・性自認、性別表現、性的指向について「自分ごと」として知り、性の多様性に関する差別をなくすための行動をおこす人のこと。また、その人たちの行動をアライシップと呼ぶ。
- ◆カミングアウト・・・性的少数者が自身の性自認や性的指向などを誰かに打ち明けること。
- ◆アウティング（暴露）・・・本人の了解を得ずに、その人の性自認や性的指向などの情報を、第三者に伝えること。
- ◆マイクロ・アグレッション・・・普段、何気ない言動の中に含まれる差別的または侮辱的な表現のこと。（無意識のうちにマイクロ・アグレッションと見受けられる言動をしてしまうことが少なくない。）
- ◆アクティブ・バイスタンダー・・・いじめや嫌がらせなどの被害を止めるために、積極的に行動をおこす第三者のこと。